

製造業のビジネスチャンスが見える
モノづくり最新情報サイト
じゃぱんお宝にゅ〜す
<https://japan.otakaranews.com>

じゃぱんお宝にゅ〜す

モノづくり現場の未来を見つける
製造業応援サイト
じゃぱんお宝WEB新聞
最新情報満載！好評配信中！

HAIMER
Quality Wins.

ハイマー TCMグループと戦略的パートナーシップ締結

ハイマーがWinTool AGの株式25%を保有 WinTool、Toolbaseの世界的販売権取得

製現場の工具管理に WinTool、Toolbase

ハイマー(Haimer)は、このほどWinTool AGの株式25%を取得。これによりハイマーは、TCMグループの戦略的パートナーとしてWinTool及びToolbaseの世界的な販売権を取得した。

ハイマーは、今回の締結合意に先立ち自社工場でWinTool及びToolbaseを導入して検証。短期間で優れた効果が確認できたことから出資を決定した。

TCMは、工具管理分野のコアビジネスであるツールホルダー、シュリンクフィット装置、バランサー、ツールプリセッター分野の戦略的サプライヤーとしてハイマーとの連携を深めていく。

WinTool 第1ステップ

WinToolは工具とデータ管理のソフトウェアソリューションとして工具、加工プログラム、加工工程表など製造現場の一括情報管理を可能にする。

WinToolはモジュール構造で、顧客ニーズに応じて管理するボリュームを決めることができる。既存の工具をデジタルツインにし、データ収集と整理が最初のステップとなる。顧客が既存工具データを所有する場合、データをインポートできるオプションも提供する。

WinToolには2D、3D図面も読み込ませることが可能で、最初のステップ

を完了すると、顧客は自社工場内のツールの使用状況などを確認できる。

WinTool 第2ステップ

第2ステップでは在庫の消費量から最適な工具在庫を決定するところまでを導く。各々の工具寿命をWinToolに保存することもできる。これは機械加工で工具を経済的、効率的に管理するために不可欠となる。

また、同システムのもう1つの強みは、3Dデータのツールを作成する際、CAMシステムよりもWinToolの方がはるかに簡単にできる。CAD/CAMシステムへのツールデータ転送も問題無く行える。WinToolはこれら様々なシステムへのインターフェースを標準で提供するほか、複数のCAD/CAMシステムにも対応する。WinToolはすべての工具データに最適なハブで、他社システムであるCAM、ERP、Toolbase、プリセッターなどにも一貫性のある関連データを提供する。

このほかWinToolには、リソースライブラリとしてだけでなく、CNCデータおよびプロセス管理、在庫管理にも適している。WinToolのメリットは、プログラミングとセットアップ時間の短縮、ツール在庫の削減、ドキュメントの統合、生産性の向上に繋がる。

ハイマーToolbaseで ピンポイントで 工具をピックアップ

Toolbaseは、日々の消耗品や測定器具の管理を補うシステム。使いやすいソフトウェア設計によりピンポイントで必要な物をピックアップできる。既存のロータリーストッカーにToolbaseソフトウェアシステムを導入することにより、ツールの検索時間、継続的な在庫管理などコストがかかるプロセスを削減する。

ToolbaseはWinToolのロジスティク

スモジュールとして結合することが理想的だが、WinTool以外の他の管理システムと組み合わせたり、エントリーレベルのソリューションとして部品リスト管理をマニュアルで操作できる。

Toolbaseは工具や消耗品などが毎回短時間で正しく取り出すことができるほか、ログイン方法についてはバーコード、ICチップ、手動入力など様々ある。余分な時間と在庫が削減されるため、導入初日から効果を発揮する。正確な消費データは透明性も生み出し、より効率的な管理と保管コストの削減の“鍵”となる。

ハイマーのモーツェンホーフェン工場では、120台を超える工作機械オペレーターがToolbaseシステムを介して消耗品を自ら調達。Toolbaseシステムの自動発注機能により常に工具の在庫が確保され、1日あたり約4,000本のツールホルダー製造に集中している。

ハイマーで効率的な デジタル工具管理

ハイマーグループのAndreas Haime r社長によれば、「自社工場で実施したテストから改善、改良を行い、その経験をお客様にサービス提供している。アナログ及びデジタルのハイマー製品による工具管理が、自動化の増加に伴い今後も重要性を増すと確信している。すべてのシステムがモジュール式で、どのお客様もデジタル化をスタートする際に適切なサービスが選択できる」と説明する。

ハイマーは、将来的にすべての HAIMER MicrosetプリセッターにWinToolを標準装備する。それにより、WinToolを用いることで容易にデジタルツインが作成できる。

なお、同社は自社製品の図面データをDIN 4000(ISO 13399)に準拠したSTEP及びDXFデータを提供している。

(※資料提供：ハイマー)

